

社会貢献優良住宅部品（BL-bs 部品）「窓用シャッター」を初めて認定しました

2024年7月8日

一般財団法人ベターリビング

一般財団法人ベターリビングは、2024年7月1日付で「窓用シャッター」として、株式会社LIXILの「リフォームシャッター標準タイプ」、三協立山株式会社の「単体シャッター（壁付用）」を、認定しました。

社会貢献優良住宅部品（BL-bs 部品^{※1}）「窓用シャッター」は、飛来物衝突に対する安全性として、台風による飛来物を想定した加撃体衝突試験^{※2}によってシャッターカーテンに貫通又は孔（開口）が生じないこと及び窓のフロートガラス厚さ4mm相当が割れないことを確認しています。また、今回認定された2製品とも、電動開閉機によってシャッターを開閉させる装置を有しており、家事及び労働の負担軽減に寄与する性能のあるBL-bs 部品として認定しています。

※1：優良住宅部品認定制度において、社会的要請への対応を先導し「より良い社会の実現に寄与する特長」を備えた住宅部品を社会貢献優良住宅部品（BL-bs：Better Living for better society）として付加基準を定めて認定しています。

※2：加撃体衝突試験は、JIS R 3109：2018（建築用ガラスの暴風雨時における飛来物衝突試験方法）に定められた加撃体発射装置を用いて加撃体を衝突させて外観とガラス破損の有無を確認しています。

1 優良住宅部品認定基準（BL認定基準）「窓用シャッター」制定の背景

異常気象が頻発する昨今、大型台風により住宅が破損する被害が増えています。特に窓には強い風雨が吹き付けるのはもちろん、強風による飛来物衝突の危険もあります。戸建住宅では、窓ガラスが割れて強風が室内へ一気に流れ込み、屋根が吹き上がってしまうという危険も報告されています。このことから、窓の被害を最小限に抑えて防災・減災に寄与することを目的に、飛来物衝突に対する安全性が高い「窓用シャッター」のBL認定基準を新規制定（2022年6月1日公表・施行）しました。

2 認定した製品の概要

認定企業名	株式会社LIXIL	三協立山株式会社
認定番号	BLWS012429	BLWS022429
認定機種名（名称）	リフォームシャッター	単体シャッター
型式名	手動・電動標準タイプ	手動・電動タイプ
構成（サッシとの組み合わせによる区分）	サッシ枠別体タイプ	サッシ枠別体タイプ
使用可能ガラス	F L 3mm以上（複層ガラス）	F L 3mm以上（複層ガラス）
飛来物の安全性	C（屋根瓦の破片相当）	C（屋根瓦の破片相当）
ガラス面までの距離	105mm以上	101mm以上



株式会社 LIXIL
(リフォームシャッター標準タイプ)



三協立山株式会社
(単体シャッター (壁付用))

3 認定した製品の特長

- ①飛来物衝突に対する安全性は、台風による飛来物を想定した加撃体衝突試験によって種類 C (屋根瓦の破片相当) 以上の衝突でもシャッターカーテンに貫通又は孔 (開口) が生じないこと及び窓のフロートガラス厚さ 4 mm相当が割れないことを確認しています。
- ②電動式シャッターの障害物感知装置の安全性は、電動式シャッター降下中に障害物を感知して停止又は反転上昇動作するまでに荷重計にかかる最大荷重が、高齢者や子供を考慮し 150N 以下であることを確認しています。
- ③電動開閉機によってシャッターを開閉させる装置を有するものを、「家事及び労働の負担軽減に寄与する特長」のある窓用シャッターとして認定しています。



BLマーク証紙 : BL-bs 認定品
(耐飛来物衝突性)



BLマーク証紙 : BL-bs 認定品
(耐飛来物衝突性・家事及び労働の負担軽減)